

【プレスリリース】

2013年12月19日
テュフラインランド ジャパン株式会社

テュフラインランド ジャパン、リスクマネジメントサービスのポートフォリオを強化
SQSよりISMS 認証を取得

テュフラインランド ジャパン株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役:トビアス・シュヴァインフルター)は、市場の要求に応えるべく、リスクマネジメントサービスポートフォリオを一層強化するため、2013年12月、SQS(スイス品質・マネジメントシステム協会)より、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS: ISO/IEC 27001:2005)の認証を取得しました。

情報セキュリティ侵害、自然災害による業務の中断、ヒューマンエラーによる信頼の喪失など、様々な潜在的脅威およびリスクに、組織は日々直面しています。したがって、このような脅威・リスクは、系統的かつ信頼できる方法で軽減する必要があります。リスクマネジメントに関する規格・規制に準拠し、包括的なリスクマネジメントシステムを確立することにより、企業はこれらの問題に対処することができます。テュフラインランドは認定された認証機関として、企業のために監査、検査、試験を実施して対応策の実効性を検証し、その結果に基づき認証書の発行を行っています。当社の発行する認証書が、顧客や提携先に対する安全性の証明となります。

テュフラインランド ジャパンは、総合的なリスクマネジメントソリューションを希望するお客様に認証サービスを提供するために、あらゆる認定要求事項を満たしてきました。加えて、このたび要求事項にとどまらず、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS: ISO/IEC 27001:2005)の認証を、ISMS 認定以外の全ての分野でも取得しました。12月9日、当社の監査機関であるSQS(スイス品質・マネジメントシステム協会)は、テュフラインランドジャパンがISO/IEC 27001:2005に準拠したISMS 認証を取得したことを発表しました。

テュフラインランド ジャパン代表取締役でISMS プロジェクトのリーダーを務めたトビアス・シュヴァインフルターは、次のように語っています。「目的は認証取得のみではありません。クライアントや我々の重要情報を保護する情報セキュリティ分野で、必要なすべての管理策に対し、今一度評価と検証を行うという意味がありました」。テュフラインランド ジャパンは、日本国内のメーカーおよびサービス企業に対して、信頼性の高い専門的な評価・認証サービスを提供する機関として、さらに認定範囲外の分野に対するISMS 認証取得を達成することができました。これにより、リスクマネジメント認証における専門性については該当する認定で、さらに運営・管理の日常業務についてはISMS 認証でカバーされることとなります。

テュフラインランドの業務はすべて、顧客の事業部門にかかわらず、顧客の脅威やリスクの軽減に関わるものです。テュフラインランドのリスクマネジメントサービスポートフォリオは、個別のリスク・脅威対策サービスを20種類以上カバーしていますが、今回の認証取得を受けてさらに強化されます。なお、今後策定および改訂されるマネジメントシステム規格では、リスクマネジメントの概念を広く取り入れていることから、現在既に認証を取得している多くの組織は、今後リスクマネジメントに関する組織独自の問題に取り組まなければなりません。テュフラインランドのリスク関連サービスは、リスクアセスメントの基礎トレーニングから、充実した認証サービスまで多岐にわたっています。現在は、医療分野、サプライチェーンセキュリティ、食品安全、事業継続などに関するリスクへ注目が集まっています。その結果、ISO 14971、ISO 28001、HACCP、TAPA、ISO 22301、IEC 62304、IEC 60601-1:2005 など

【報道関係者からのお問い合わせ先】

テュフラインランド ジャパン株式会社
マーケティング部広報課 吉家 由貴子、澤 操、井田 美穂
E-mail: pr@jpn.tuv.com Tel: 045-470-1860

の規格に対する関心の高まりが見られます。

テュフラインランド ジャパン リスクマネジメントサービスポートフォリオ – 主な規格・基準

- ISO 14971: 医療機器 – リスクマネジメントの医療機器への適用
- ISO 28001: サプライチェーン セキュリティ マネジメントシステム
- HACCP: Hazard Analysis and Critical Control Point (食品安全の手法)
- TAPA: 輸送資産保全協会による要求事項 (TAPA TSR 規格、FSR 規格)
- BCMS - ISO 22301: 事業継続マネジメントシステム
- IEC 62304: 医療機器ソフトウェア – ソフトウェアライフサイクルプロセス
- IEC 60601-1:2005: 医用電気機器 – 基礎安全及び基本性能に関する一般要求事項

上記の規格・基準に加え、その他の多くの関連基準・規則も含まれます。また順次拡大しております。

リスクアセスメント要求事項が増加する中、テュフ ラインランドは認証・認定により業務達成能力を強化・確立し、その専門知識をテュフ ラインランドの専門家や従業員を通じて直接お客様にお伝えすることが可能になります。テュフ ラインランドジャパンは、お客様の業種にかかわらず、リスク対策のお手伝いをいたします。

テュフ ラインランドについて

テュフ ラインランドは、140 年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。65 カ国に拠点があり、従業員数は 17,200 人、年間売上高は 15 億ユーロにのびります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけではなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。テュフ ラインランドは、2006 年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト: www.tuv.com/jp

【報道関係者からのお問い合わせ先】

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

マーケティング部コミュニケーション課 広報担当 吉家 由貴子、澤 操、井田 美穂

E-mail: pr@jpn.tuv.com Tel: 045-470-1860